

ようこそ先輩シリーズ

実施レポート

第一弾

「ようこそ先輩」とは？

窯業技術支援センター伝習生・研究生の皆さんに、益子焼伝統工芸士をはじめとした卓越したやきもの技術を持つ先輩方の技と心に触れてもらう機会を！と平成25年度から始められたものです。

益子焼伝統工芸士会の全面的なバックアップを頂いています。

テーマ「てびねり・手ひねりと縄文象嵌」

土成形の原点ともいえる、てびねりを考えます。シンプルな技法だからこそ、その舞台で勝負するためには工夫が必要です。また、縄文象嵌とその技法も考えていきます。



完成品イメージ

てびねり・手ひねり

熟練の技、その一端を見せていただきました。

一見とても簡単そうに見えましたが、その技術習得には時間がかかりそうです。



円盤状の形から・・・



成形完了！



講師から成形のポイントとして示されたことは・・・

口口の動きを手で作り返すこと

手の温もりで土が乾くと割れが生じるので、手早く成形すること

でした！

縄文象嵌

削りのコツ、泥付け、象嵌色合いの調整などについて手ほどきがありました。業界に長く携わっていなければ聞けないようなウラ話(！？)もありました。



縄文付け



象嵌泥付け



削り

心に触れる

最後に、講師の心・作陶魂に触れることができました。

手ひねりは「こだわりの一品」を作るのに向いていると思う
自分の感性を大切に、自分の個性をどれだけ出せるかも重要
などのアドバイスがありました。

伝習生研究生の作陶活動の引出しが、ひとつ増えたのではないのでしょうか。



講師紹介



大塚伸夫 氏

平成25年度 ようこそ先輩第1弾 講師。

益子焼「窯元 象嵌てん」代表

益子焼協同組合 理事(平成14年~)

陶歴

- 昭和35年 益子町に生まれる
- 昭和54年 栃木県立窯業指導所 伝習生
- 昭和55年 栃木県立窯業指導所 研究生
- 平成11年 伝統的工芸品産業振興協会 若手従事者奨励賞 入賞
- 平成14年 益子中学校特別非常勤講師(陶芸で委託 現行)
- 平成16年 益子天人疾風の会 陶製太鼓 製作参加
- 平成17年 伝統的工芸品産業功労者 経済産業大臣賞 受賞

趣味

祭囃子・太鼓演奏・読書・スポーツ観戦